

～未来を担う青少年の育成～

新年度あいさつ、令和3年度事業、地区推進委員、子ども避難の家

4月1日より町青少年育成町民会議会長に就任いたしました湯田嘉朗です。よろしくお願ひ申し上げます。

未来創生のまち下郷（つなぎ、育み、人づくりのまち）を目指し、家庭・学校・地域の連携、芸術文化・スポーツの推進を図り、地域全体で子どもたちを育てる取り組みを推進しているところであります。

新たに令和3年度がスタートしましたが、昨年度と同様に新型コロナウイルスの影響で計画された一部が中止や延期となっております。

子どもたちも日常の活動が制限され、大きなストレスとなっているものと思われまふ。このようなときこそ地域が一つになり、「あいさつ、声かけによる心の交流」を推進していただきたいと思ひます。

子どもたちを育てるためには、地域の連携が必要不可欠です。今後とも皆さまのご理解とご協力をお願いするとともに、新型コロナウイルス感染症による制限がいち早く通常に戻ることをお祈り申し上げ、新年度のごあいさつとさせていただきます。



町青少年育成町民会議
会長 湯田 嘉朗

新年度のごあいさつ

令和3年度総会



去る、4月16日に役員会を開催し、新型コロナウイルスの影響により、昨年度に引き続き本年度の総会についても書面にて執行いたしました。いずれの内容も承認され、新役員は下記のとおりです。

また、左記のとおり中止が決定している事業もありますので、ご確認をお願いいたします。

なお、今後、変更等が生じた場合は皆さまに周知いたします。

◆令和3年度役員(敬称略)

役職	氏名	所属
会長	湯田 嘉朗	町教育長
副会長	加藤 浩一	中山育成会長
	佐藤 益雄	中妻育成会長
	鹿目 兼信	湯野上育成会長
監事	星 隆雄	戸赤育成会長
	佐藤 弘信	張平育成会長
	只浦 豊次	大内育成会長
啓発部長	長沼 常雅	社会教育委員議長
環境浄化部長	五十嵐 博	町老人クラブ連合会長
補導部長	露崎 充	下郷中 PTA 会長

◆令和3年度の事業中止について (7/21 現在)

- 6月20日 世代間交流パークゴルフ大会
- 7月 8日 青少年主張発表大会
※作文・ポスター・標語の各作品については募集
- 7月31日 ふるさと祭り補導活動

地区育成推進委員会

所属及び役職	氏 名	所属及び役職	氏 名			
倉村育成会長	渡部 辰雄	水門育成会長	星 利吉	令 和3年度の地区育成推進委員会の皆さんはご覧のとおりです。 (敬称略)		
榎原育成会長	菊地 照雄	沢入育成会長	佐藤 光裕			
刈林育成会長	児山 正己	湯野上育成会長	鹿目 兼信			
姫川育成会長	櫻木 秀	小野育成会長	星 学			
成岡育成会長	五十嵐供章	大沢育成会長	横山 利秋	所属及び役職	氏 名	
板萩育成会長	渡部 正道	小出育成会長	芳賀 宣夫	教育次長	湯田 浩光	
小池育成会長	小山 敬志	沼尾育成会長	芳賀 壽		少年補導員	五十嵐 浩
倉水育成会長	星 弘義	白岩育成会長	湯田 健二			佐藤 壽一
三ツ井育成会長	室井 友雄	雑根育成会長	佐藤 馨			星 せき子
新開育成会長	星 文久	田代育成会長	五十嵐義樹	和田山秀一		
戸赤育成会長	星 隆雄	芦の原育成会長	星 健夫	榎原駐在所	阿久津英男	
中山育成会長	加藤 浩一	枝松育成会長	渡部 栄	湯野上駐在所	金澤 正輝	
弥五島育成会長	玉川 勝久	大内育成会長	只浦 豊次	民生児童委員協議会長	馬場 誠三	
橋坂育成会長	浅沼伊與吉	社会教育委員議長	長沼 常雅	同 副会長	大竹 常子	
塩生育成会長	五十嵐夕佳	下郷中学校長	我妻雄比古		星 学	
檜原育成会長	室井 政之	旭田小学校長	天野 圭	同 主任児童委員	室井 榮子	
桃曾根育成会長	玉川 徳夫	江川小学校長	五十嵐真由美		下郷中PTA会長	露崎 充
落合育成会長	星 清正	榎原小学校長	矢吹 隆浩	榎原小PTA会長	植村 啓仁	
音金育成会長	弓田 武利	しもごう保育所長	星 夏子	同 副会長	大竹 育子	
十文字育成会長	玉川 正人	湯野上保育所長	渡部 薫	旭田小PTA会長	弓田 武利	
鶴ヶ池育成会長	佐藤 重雄	田島高生徒指導部長	佐藤 大輔	同 副会長	齋藤 寛	
南倉沢育成会長	室井 正	田島高PTA	星 文彦		星 達也	
大松川育成会長	大竹 義則	老人クラブ連合会長	五十嵐 博	江川小PTA会長	五十嵐正夫	
小松川育成会長	佐藤 輝男	体育協会会長	渡部 栄	同 副会長	渡部早保子	
張平育成会長	佐藤 弘信	文化協会会長	馬場 誠三		星 将太	
中妻育成会長	佐藤 益雄	交通安全母の会代表	船木和佳子	同 庶務	星 徳実	



子ども避難の家

本年度も「子ども避難の家」にご登録いただいた皆さま、心より御礼申し上げます。

「子ども避難の家」とは、子どもが知らない人に声を掛けられ危険を感じたときや体調がすぐれないときなど、子どもたちの身を守るために一時的に避難できる家のことです。

登録してある家には、左記の旗が設置されてあるのが目印です。

青少年の皆さんは、通学路や遊ぶ際に訪れる付近の子ども避難の家を確認し、有事の際に備えましょう。

本年度登録していただいた方及び事業所等は次ページのとおりでです。

●子ども避難の家(敬称略)

行政区	子ども避難の家					
榎原地区	倉村	室井 幸治	湯田 栄二	湯田 嘉朗	渡部 幸彦	渡部 龍哉
	檜原	湯田 昇一	星 義夫	星 康久	平野 旭	阿部 純正
	刈林	渡部 俊一	大竹 勝雄	浅井 卓二	大竹 豊美	—
	姫川	伊藤 博美	渡部 壮一	猪股 昭郎	渡部美代子	荒井 義照
		岩澤 修	—	—	—	—
	成岡	渡部 次男	渡部 一	松永 憲明	渡部 真一	佐藤 知明
	板萩	大竹 秀昌	半田 昭盛	渡部 幸範	星 文雄	—
	小池	猪股 政博	児山 市衛	小山 敬志	—	—
	倉水	猪股 謙喜	渡部 近雄	湯田 博	猪股 朋弘	星 弘義
	三ツ井	大竹 一明	星賢右工門	星 幸一	星 正平	—
	新開	星 文久	星 昭男	—	—	—
	戸赤	渡部 義文	小椋 由典	渡部 利男	—	—
	中山	星 辰男	渡部 洋文	渡部 栄一	—	—
	弥五島	星 清信	玉川 栄美	星 一男	芳賀 和也	—
中妻(橋坂)	星 三夫	室井 豊吉	室井 豊行	星 忠勝	—	
旭田地区	塩生	湯田 英幸	児山 善光	室井 芳典	星 公夫	長嶺 克實
		小山 敏喜	—	—	—	—
	檜原	渡部 宇太郎	渡部 武良	—	—	—
	桃曾根	児山 智一	玉川 徳夫	玉川 一郎	—	—
	落合	星 清正	星 幹男	星 正憲	星 健治	若杉 浩
	音金	弓田 功匡	室井 勇司	室井 春喜	弓田 秀雄	弓田 忠夫
	十文字	弓田 一雄	渡部 明	玉川 正人	大井 光広	弓田 文明
	鶴ヶ池	金子 政彦	伊藤 洋子	室井 喜久男	佐藤 重雄	—
	南倉沢	星 美德	室井 均	室井 俊之	—	—
	大松川	大竹 義則	室井 邦夫	佐藤 司	佐藤 壽一	室井 優
		室井 勝男	—	—	—	—
	小松川	佐藤 輝男	佐藤 秀明	佐藤 盛雄	—	—
	張平	室井 節夫	渡部 好助	室井 文男	室井 眞夫	—
	中妻	佐藤 隆美	佐藤 桂一	佐藤 和也	佐藤 孝夫	—
水門	渡部 一	佐藤 幹雄	飯沼 和彦	星 新一郎	渡部 隆幸	
沢入	星 源一	佐藤 寛	—	—	—	
江川地区	湯野上	渡邊 徳吉	星 芳昭	筒井 正行	芳賀 敏広	浅沼産業(株)
	小野	星 吉治	星 勲	星 直江	—	—
	大沢	鈴木 國利	鈴木 清一	横山 喜久夫	横山 貴善	—
	小出	五十嵐 俊和	五十嵐 浩	五十嵐 一男	芳賀 好行	—
	沼尾	芳賀 優	芳賀 寿	芳賀 正司	芳賀 善一	—
	白岩	玉川 森男	白石 光史	星 政利	湯田 貞美	—
	雑根	佐藤 馨	五十嵐千代春	—	—	—
	田代	五十嵐 正夫	五十嵐 精一	小山 新一郎	五十嵐 義樹	—
	芦の原	黒森 正敬	渡部 裕伸	小山 寅雄	渡部 儀一	渡部 盛一
	枝松	星 利雄	渡部 栄	竹田 好吉	小山 信幸	—
	大内	鈴木 広美	佐藤 義孝	佐藤 幸二	阿部 公一	芳賀 芳吉
その他	郵便局	榎原郵便局	旭田郵便局	江川郵便局	弥五島郵便局	—
	理美容所	理容あづま	荒井理容所	星理容所	阿部理容所	玉川理容所
		みき理容所	あい美容室	ミスズ美容室院	ハツミ美容室	—
その他	南会東部非出資漁業協同組合事務所			—	—	

※合計172ヶ所(7/21現在)

2021/7/21

No.164

●編集・発行

 下郷町青少年育成町民会議
(町教育委員会事務局内)
〒969-5345

 福島県南会津郡下郷町大字
塩生字大石 1000

TEL.0241-69-1168

FAX.0241-69-1167

ボランティアとは

ボランティアの意味は「自由意志・自ら進んでやること」。だれもが住みよい社会をつくるために自らすすんで活動する人、または活動そのものをいいます。

その内容は、特別なことを行うことではありません。例えば、近くに困った人がいたらその人の身になって、自分にできる範囲でお手伝いをするなど、相手の気持ちを考えて自分にできることを行っていくことがボランティア活動です。

あまり難しく考えず、身近なところに興味を持ち、これならできるといものから始めてみましょう。

編集後記

7月に入り、本格的な暑さの季節を迎えました。

さて、夏になると飾られる風鈴ですが、その音に涼しさを感じるには理由があるといわれています。自然の風には1/f(エフぶんのイチ)ゆらぎというリズムがあり、リラックス効果をもたらす、涼しさを感じることに繋がるそうです。科学的にも確立されています。

そのようなことを知ると、何だか涼しさを感じられる気がするので、風鈴を活用して、夏の暑さを乗り越えたいと思います。

(佐藤啓太)

1 青少年の豊かな心を育成する

当会では、子どもたちの心豊かでたくましい成長を願い、令和元年度に「下郷町豊かな心育成のまち宣言」を策定しました。

子どもの育つ場所である家庭・学校・地域がそれぞれの役割の中で、連携・協力しながら、本取り組みを実践していただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。

下郷町豊かな心育成のまち宣言

私たちは、未来を担う子どもたちの豊かな心の育成を図るため、家庭・学校・地域が連携・協力しながら、次の点に取り組むことを宣言いたします。

1 愛のひと声運動

◇あいさつ・声かけによる心の交流を推進いたします。

「あいさつは 心のとびら 開くかぎ」

2 健やかな身体の育成のため生活習慣を身につけます

◇「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進いたします。

◇発達段階に応じた生活習慣を身につけましょう。

3 読書活動を推進いたします

◇家族みんなで本を読み(家読・読み聞かせ)、コミュニケーションづくりを推進いたします。

◇毎月第3日曜日を「家庭読書の日(家庭の日)」と定め、家庭読書を推進いたします。

※家読とは…家庭読書、本を読んで感想を話し合ったり、好きな本をすすめたり、家族や身近な人と読書習慣を共有する取り組みです。

4 地域の取り組みに参加します

◇「地域の子どもは地域で育てる」の理念のもと、郷土に愛着と誇りを持つ心を育てます。

「思いやり 人と人をつなぐ糸」

◇おはよう清掃をとおして奉仕の精神や郷土愛を育みます。

5 情報モラルを推進します

◇スマートフォンなど、情報通信端末の使用ルールを守ります。

◇家族内で十分に共通理解をはかりながら「家庭内ルール」づくりを推進します。

2 熱中症対策を万全に

●熱中症対策

◎こまめに水分補給しましょう。

◎窓を開ける、扇風機をつけるなどして部屋の風通しを良くしましょう。

◎涼しい服装で過ごし、外出時は日傘や帽子を着用しましょう。

◎緊急時・困ったときの連絡先を確認しておきましょう。

熱中症は気温が高いなどの環境下で、体温調整がうまく働かず、体内に熱がこもってしまうことで起こります。例えば、初夏や梅雨明け・夏休み明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が上昇するときは特に危険です。無理せず徐々に体を慣らすようにしましょう。